

## 平成27年度 江別市民体育館、江別市大麻体育館、 江別市青年センター及び江別市東野幌体育館の管理運営に対する評価について

担当課 教育部スポーツ課

1 指定管理者

(1)指定管理者名	一般財団法人江別市スポーツ振興財団
(2)指定期間	平成26年4月1日～平成30年3月31日
(3)業務の範囲	江別市民体育館、江別市大麻体育館、江別市青年センター及び江別市東野幌体育館の管理運営業務

2 利用者数等の状況

項目(利用人数、催し物参加者数、苦情件数、満足度等)	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
利用人数(人)	470,529	477,622	473,631	449,762	492,531
利用料金収入(円)	35,537,347	37,444,259	40,037,203	36,706,930	40,093,429

3 管理に係る業務の実施状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)
(1) 施設等の維持・管理に関する業務	①日常業務 開・閉館の準備、利用マナー等の巡回指導、窓口・電話対応など適正な管理に努めた。 ②月次業務 各種利用状況の統計、報告事務、行事予定表の作成、クラブ受付等を適切に実施した。 ③維持補修業務 清掃等業務、各種法定点検、簡易修繕等を行い、施設の環境整備に努めた。 ④スポーツ教室の開催 各種健康・スポーツ教室等全138教室を開催し、計3,481人が受講した。
(2) 自主事業に関する事	市民の健康づくり、スポーツ活動の普及促進と各体育館利用の利便性向上のため、「集まれ、ちびっ子！元氣祭り！」や「朝トレーニング室開月間」など、複数の自主事業を実施し、6,300名に参加いただいた。
(3) 管理執行体制	管理運営にあたる職員の研修機会として、「体育施設管理士養成講習会」、「ウォーキングトレーナー養成講習会」、「マイナンバー対応実務講座」全国公益法人協会特別講座、「普通救命講習会(AED)」、「北海道水泳プール安全管理講習会」のほか、各種講座や研修会への参加を促進し財団運営、施設管理等の運営に必要な知識、技術の習得に努めた。

担当課モニタリング結果	
評価	施設管理では、日常、月次の点検や各種法定点検が実施されているほか、適宜清掃作業や簡易な修繕が行われるなど適切に管理運営されている。また、積極的に自主事業に取り組み、体育施設のイメージアップとPRに努力している。また、財団職員の管理運営や教室開催事業等に関する企画力や接遇対応等の向上のための研修に取り組むほか、外部の研修事業等への参加を通じて財団事業の充実、向上に努めている。
指摘事項	なし

4 施設の利用状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)
施設等の利用許可(貸館)に関する業務	①施設利用者数 4体育施設の総利用者数は492,531人であり、前年度比プラス9.5%であった。 ②大会の利用 土・日や祝日の大会専用利用が年々増えており、月1回の「市民スポーツの日」のほか一般利用の確保に苦慮する状況がある。 ③トレーニング室利用者数 トレーニング室を有する3体育館とも過去最多の利用者数となった。今後は施設環境の整備等が検討課題である。

担当課モニタリング結果	
評価	利用者数は高いレベルで維持されており、利用者ニーズを踏まえた新たなイベントやスポーツ教室等を開催しているほか利用時間の拡充や健康づくりやスポーツの普及振興に向けた広報活動、PR等に積極的に取り組んでいる。
指摘事項	なし

5 収支状況

評価項目	執行状況(指定管理者記載)	
	実績	計画
経費等の収支状況	①〔収入〕	①〔収入〕
	指定管理料 175,925,520円	指定管理料 175,926,000円
	スポーツ教室受講料 8,973,900円	スポーツ教室受講料 9,231,000円
	利用料金 40,093,429円	利用料金 37,078,000円
合計 224,992,849円	合計 222,235,000円	
②〔支出〕	②〔支出〕	
4館分管理運営費 212,661,963円	管理運営費 213,004,000円	
スポーツ教室開催経費 8,549,577円	スポーツ教室開催経費 9,231,000円	
合計 221,211,540円	合計 222,235,000円	

担当課モニタリング結果	
指定管理料の変更	無し■ 有り□
	変更前 0円 ⇒ 変更後 0円
	変更理由
評価	利用者の増による利用料金の増と経費節減により、収支の均衡が保たれ、全体として適正に執行されている。
指摘事項	なし

6 その他

評価項目	執行状況(指定管理者記載)
(1) 来場者からの意見・要望等の対応	①施設全般について 老朽化による施設改修や備品整備等、整備出来るものは柔軟に対応した。 ②利用しやすい環境づくり トイレにウォシュレットを設置した。また市と協議しバスケットゴールや卓球台の更新、ファンコンベクター改修工事等を行い、利用しやすい環境づくりに努めた。 ③スポーツ教室について 今年度も3期制の教室を多く開催し、より多くの新規受講者の受入れ体制を整えた。また、「ジュニアジャズ・ヒップホップ教室」の新規教室も開催した。
(2) 利用者サービス向上のための取り組み	①無料貸出 各種スポーツ用具、電話、傘などの無料貸出を行い、利用者サービスに努めた。 ②アンケート調査 各種健康・スポーツ教室受講者943人から回答を得、今後の教室運営の参考にした。 ③手すりの設置 特に高齢者に配慮し、階段及びトイレブースに手すりを設置した。
(3) その他特記事項	①お客様の声 各施設に記入用紙と回収箱を常時設置し、意見・要望に対して随時回答を館内に掲示した。 ②地域との協働と連携 身体障害者福祉協会や保健センター等へのスポーツ事業に協力した。 ③社会的貢献活動 全職員による施設周辺のゴミ拾いや献血活動を行った。

担当課モニタリング結果	
評価	教室受講者対象のアンケート調査を行っており、結果を今後の教室運営に活かすよう努力している。日常的に施設ごとに利用者の声を聴取し、ニーズの把握や意見・要望を施設の管理運営に活かす努力を継続しており、それらを踏まえた施設整備や事業運営、職員の接遇等の改善を図っている。
指摘事項	なし

7 昨年度の改善指摘事項の対応

改善指摘事項(何を、いつまでに)	担当・分担	対応状況(進捗、納期)
なし	・市 ・指定管理者	
なし	・市 ・指定管理者	

8 指定管理者外部評価委員会による総合コメント

総合的に問題はなく、良好な管理運営であると評価する。  
利用者数が多く、施設も清潔に保たれている状況は非常に良好であり、また、多くの教室の開催や高いアンケート回収率など、利用者サービスの向上に積極的に取り組んでいる。  
今後は利用者数の増による意見・苦情に留意しながらも良好な管理運営を継続していただきたい。